



★★★ 平成24年 第4回定例会報告 代表質問・一般質問 ★★★

11月28日から12月5日まで平成24年港区議会第4回定例会が開催され、初日に自民党議員団からは赤坂大輔議員が代表質問、二日目には土屋じゅん議員が一般質問し、武井雅昭港区長、小池真喜夫教育長に対し、質問・提言を行いました。



赤坂大輔

赤坂大輔議員の代表質問は、以下の質問・提案を行いました。(1)大人の大人による大人の為の利便性のもと、子供達の為の空間があまりにも少ない。大人の目線による大人にとって快適な遊び場ばかりで、本来遊びの天才である筈の子供達が可哀そうでならない。子供が伸び伸びと大人の制約を受けずに遊べる公園の増設を切に望む。高輪森の公園とプラタナス公園の2か所で本格実施されているプレイパークに加え、有栖川宮記念公園での開催実施を望む、今後の他地域における増設も強く求める。そもそも遊びの天才たる子供に対して、大人ごときが遊びを押し付けたり、つべこべ物申すのはおこがましいのだ。(2)子供が安全に通学できるよう通学路点検は喫緊の課題だ。実施された合同点検においてどのような課題が指摘され、どのように対応、改善されたのか。また、国道、都道を管理する国、東京都に対し、通り一辺倒な要請という形式ではなく、補修等の期限を設けるなど詳細な対応策を求めよ。(3)世界に冠たる日本に住まう日本人としての誇り高き資質、知的感受性、美的情緒、教養を醸成すべく、未来を担う子供たちへの教育が最根幹だ。(4)区役所改革について。職員の意識等の改革について、区全体を俯瞰した商店街振興における産業振興課の役割について。(5)現在見直し中の「港区地域防災計画」についての概要と今後の明示スケジュールについて。(6)地球温暖化対策地域推進計画の改定について。(7)港区の特性を生かした港区ならではの産業振興について。